

2-1 関数とグラフ

1 $f(x) = -2x + 3$, $g(x) = -x^2 + 2x + 2$ において、次の値を求めよ。

- (1) $f(3)$ (2) $f(-2)$ (3) $f(a-2)$
 (4) $g(-3)$ (5) $g(-a)$ (6) $g(a+1)$

(1) $f(3) = -2 \cdot 3 + 3 = -6 + 3 = -3$
 (4) $g(-3) = -(-3)^2 + 2 \cdot (-3) + 2 = -9 - 6 + 2 = -13$
 (5) $g(-a) = -(-a)^2 + 2(-a) + 2 = -a^2 - 2a + 2$

(2) $f(-2) = -2 \cdot (-2) + 3 = 4 + 3 = 7$
 (6) $g(a+1) = -(a+1)^2 + 2(a+1) + 2 = -(a^2 + 2a + 1) + 2a + 4 = -a^2 + 3$

(3) $f(a-2) = -2(a-2) + 3 = -2a + 4 + 3 = -2a + 7$
 $= -a^2 + 3$

2 次の各場合について、 y を x の式で表せ。また、 x の変域を示せ。

- (1) 1 辺の長さが x cm の立方体の表面積を y cm² とする。
 (2) 時速 40 km で x 時間ドライブしたときの走行距離を y km とする。
 (3) 周囲が 30 cm である長方形において、1 辺の長さを x cm、面積を y cm² とする。

(1) $y = 6x^2 \quad (x > 0)$

(2) $y = 40x \quad (x \geq 0)$

(3) 1 辺の長さを x cm とする。

他の辺の長さは $(15 - x)$ cm

$y = x(15 - x)$

$y = -x^2 + 15x \quad (0 < x < 15)$

3 1 次関数 $f(x) = ax + b$ について、 $f(-2) = 4$, $f(3) = -1$ であるとき、定数 a , b の値を求めよ。

$f(-2) = 4$ より $-2a + b = 4 \dots \textcircled{1}$
 $f(3) = -1$ より $3a + b = -1 \dots \textcircled{2}$
 $\textcircled{1} - \textcircled{2}$ より $-5a = 5 \Rightarrow a = -1$
 $a = -1$ を $\textcircled{1}$ に代入すると $2 + b = 4 \Rightarrow b = 2$
 $\therefore a = -1, b = 2$

4 関数 $y = 2x + a$ ($-4 \leq x \leq b$) の値域が $-5 \leq y \leq 7$ となるような定数 a , b の値を求めよ。

傾きが正の場合、

x が最小のとき、 y が最小となる。

x が最大のとき、 y が最大となる。

よって、 $x = -4$ のとき $y = -5$

$x = b$ のとき $y = 7$

$\begin{cases} -8 + a = -5 \\ 2b + a = 7 \end{cases}$

$a = 3, 2b + 3 = 7$
 $b = 2$

よって

$a = 3, b = 2$

答えは出たよ
 正しい
 解答は正しく。

途中式を
 きちんと書く
 解答を正しく。

2-1 関数とグラフ

5 関数 $y=ax+b$ ($-1 \leq x \leq 5$) の値域が $-3 \leq y \leq 9$ となるような定数 a, b の値を求めよ。
ただし, $a < 0$ とする。

$a < 0$ のとき
 $x = -1$ のとき $y = 9$
 $x = 5$ のとき $y = -3$
 となる

$\begin{cases} -a + b = 9 & \dots ① \\ 5a + b = -3 & \dots ② \end{cases}$

$① - ②$ より $-6a = 12$
 $a = -2$

$①$ に $a = -2$ を代入すると $2 + b = 9$
 $b = 7$

$a = -2, b = 7$

6 関数 $y=ax+b$ ($-1 \leq x \leq 2$) の値域が $-7 \leq y \leq 8$ となるような定数 a, b の値を求めよ。

(i) $a > 0$ のとき

$x = -1$ のとき $y = -7$
 $x = 2$ のとき $y = 8$
 となる

$\begin{cases} -a + b = -7 \\ 2a + b = 8 \end{cases}$

$a = 5, b = -2$
 となる
 $a > 0$ であるから

(ii) $a < 0$ のとき

$x = -1$ のとき $y = 8$
 $x = 2$ のとき $y = -7$
 となる

$\begin{cases} -a + b = 8 \\ 2a + b = -7 \end{cases}$

$a = -5, b = 3$
 となる
 $a < 0$ であるから

(iii) $a = 0$ のとき

$y = b$ となる。

このとき 題意より $-7 \leq b \leq 9$ は存在しない。

(i), (ii), (iii) より

$a = 5, b = -2$

または

$a = -5, b = 3$

<今日のふりかえり>